

2026年7月8日

各位

会社名 Chordia Therapeutics 株式会社
代表者名 代表取締役 三宅 洋
(コード番号：190A 東証グロース市場)
問合せ先 IR マネージャー 吉良 亜実
TEL : 03-6661-9543
MAIL : info@chorditherapeutics.com

BIO Asia-Taiwan 2026 に登壇

2026年7月15日(水)～19日(日)に台湾で開催される「BIO Asia-Taiwan 2026」におけるプログラムの一つである Investment Summit に、代表取締役三宅が登壇いたしますので、お知らせいたします。BIO Asia-Taiwan は、アジアを代表するバイオテクノロジー・医薬品業界の国際会議の一つであり、製薬企業、バイオテクノロジー企業、投資家、研究機関などが参加し、研究開発や事業提携に関する情報交換およびネットワーキングを行うイベントです。

当社は、本イベントにおいて当社の研究開発パイプラインおよび事業戦略について紹介するとともに、MALT1 阻害薬 ocipumaltib を含むパイプラインの事業提携機会の創出に向けた活動を継続してまいります。

開催概要	
開催日時	2026年7月15日(水)～19日(日) (登壇枠 / 7月15日(水) B-1 Session 15:10～17:20)
開催場所	Room 701AB, 7F, TaiNEX2 TAIPEI (台湾)
URL	BIO Asia-Taiwan 2026

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市に本社を置き活動しています。当社のリードパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib (CTX-712) は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、MALT1 阻害薬 ocipumaltib (CTX-177) に加え、CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。

詳細は、当社ウェブサイト (<https://www.chorditherapeutics.com/>) をご覧ください。